

宮地のたから



八代市立宮地小学校

校長 村本 恭子

「み」みんななかよく 「や」 やりとげよう最後まで 「じ」 自分からすすんでがんばる宮地っ子

評価2学期制について

今年度から学習・生活に関する評価期間を、二学期制（前期4～9月、後期10～3月で評価）にしました。これに従い、通知表は年2回となりました。今年度第1回目の通知表配付は10月6日に済ませたところです。

今回の変更は、学習・生活の評価のみに関わるもので、これまでの三学期制（1学期、2学期、3学期）の変更はありません。

評価2学期制導入の理由

- (1) 新学習指導要領では、新しい時代に必要となる資質・能力の育成が求められ、児童が「何を学ぶか、どのように学ぶか、何ができるようになるか」ということが重視されています。そして、評価についても、子どもたちの学習に係る多方面からの評価を行っていくことが求められます。そのため、指導期間を十分に確保し、様々な視点から評価を行っていく必要があります。
 - (2) 前期は、長期休業期間を挟むことで、教師が子どもたちの1学期の取組を夏期休業中に整理し、今後の手立てを検討・準備することができます。そして、9月の子どもたちの伸びを評価に生かすことができると考えます。
 - (3) 後期は、第3学期の登校日が50日程度と少ないため、評価二学期制とすることで評価に係る十分な指導期間が確保でき、子どもたちの取組の様子をより適切に評価することができると考えます。
 - (4) 今まで評価のために時間をとられていた7月や12月にも様々な教育活動を計画することが可能になり、教育活動全体にゆとりを生み出すことができます。また、教師が子どもたち一人一人にしっかりと向き合う時間を生み出すことができ、よりきめ細かな指導ができるようになると思います。
- ご理解のほどどうぞよろしくお願いします。

10月の子供たち

1年生と遊ぶ6年生。1年生が楽しめるよう工夫しながら遊ぶ計画を立てました。



4年生は26日、3年生は27日、社会科見学を予定しています。

校外に出て学ぶことはたくさんあります。

実際に見て、聴いて学ぶ学習は教室で学べないこともたくさんあります。しっかり学びを深めてきましょう。

5年生「水俣に学ぶ肥後っ子教室、集団宿泊に出かけまし